

三労発基 0618 第 9 号
令和 7 年 6 月 18 日

一般社団法人三重労働基準協会連合会長 殿

三重労働局長
(公印省略)

令和 7 年「死亡災害ゼロ・アンダー 2,000 みえ」無災害「1・2・3」トライアル
の実施について

時下、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、労働行政の推進に御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和 6 年の三重県内における労働災害による死亡者数は、対前年比で 4 人増加して 15 人となり、休業 4 日以上之死傷者数は、対前年比で 2 人増加して 2,343 人で、4 年連続の増加となり、令和 3 年に、死傷者数が増加に転じて以降、その傾向に歯止めがかからない状況が続いています。

このような状況を踏まえ、三重労働局では、休業 4 日以上之死傷者数 2,000 人未満を目指し、令和 7 年「死亡災害ゼロ・アンダー 2,000 みえ」無災害「1・2・3」トライアルとして、令和 7 年 8 月 1 日から令和 7 年 12 月 1 日までの 123 日間、各事業場において無災害に向けた取組を実施いたします。

つきましては、貴団体におかれましても、本取組に御支援をいただき、会員事業場に対して、別添リーフレットにより、本取組に係る参加勧奨への御協力を賜りますようお願い申し上げます。

【三重労働局ホームページ内の特設ページの URL】

https://jsite.mhlw.go.jp/mie-roudoukyoku/news_topics/topics/R7_123trial_001.html

